

コミュニケーション支援ボードの使い方

聴覚や言語などに障害のある方、日本語の苦手な外国の方、幼児や高齢者の方、言葉で伝えることが難しい方にご利用ください。

1

何かを探している・行ったり来たりしている（キョロキョロ・ウロウロ）
何か困っている様子

2

正面にまわって注意を引いてから、「ゆっくり」「やさしく」声をかけてください。
言葉の意味が通じていない、相手が何を言っているか分からない場合に、コミュニケーション支援ボードを使用してください。

3

「どうしましたか」と声をかけながらコミュニケーション支援ボードを見せながら聞いてください。
相手にコミュニケーション支援ボードを指さしてもらい、意思を確認してください。（指さしまでゆっくり待ってください。）

4

指さしができない場合は、支援者から、指さししてください。
相手の反応を表情や動作で確認してください。

5

相手が文字の読み書きができる場合、コミュニケーション支援ボードとメモ用紙を使ってみてください。

発行：2019年3月
発行者：三木市役所 危機管理課
住所 兵庫県三木市上の丸町10番30号
TEL 0794-82-2000
FAX 0794-82-9755
協力：セイフティーネットプロジェクト横浜
公益財団法人 明治安田こころの健康財団
イラスト：櫻田 耕司（無料0円は除く）